

先祖の血(遺伝子)、みんな集めて子は生まれ(川柳)

(1)鏡に映る貴方の顔かたち、誰かに似ているでしょう。親の子だもの・祖父母の孫だもの。大昔からズーと、先祖の遺伝子(DNA)が今、生きている私の体の中に綿々と引き継がれています。『今、命(遺伝子)が貴方を生きている!』のです。

(2)成人には約60兆個(日本国民に分配すると、1人当たり約46万個)の細胞があり、全細胞中に極小の遺伝子があり、この遺伝子の中に『先祖の願い』があるのです。

(3)犬は犬の子・猫は猫の子を生むのは、各々が持つ遺伝子(DNA)が特定のタンパク質を作るからです。そして、日々の生命活動にも遺伝子が働いているのです。

つまり、細胞内で栄養素の糖質・脂質・タンパク質(分解するとアミノ酸)などが化学変化し・活動エネルギーやホルモンなどが作られるが、それらの化学反応に

関与するのは、遺伝子がつくり出した(酵素)タンパク質です。人間の能力は、予め遺伝子に書かれているが、私たちの持つ遺伝子のうち働いているのは5〜10%で、

90〜95%が眠ったままの状態なんです。基本的に、遺伝子は老化しません!

(4)お釈迦様は『因縁果(原因と条件で結果)と、因より縁の方が重要』と説かれた。

(5)私の体内で眠っている遺伝子が呼び覚まされ・働き始める要素は、3つです。

①物理的・・・筋肉運動を続けると、手足などの筋肉(タンパク質)が太ります。

②化学的・・・例えば、タバコを吸い続けると、煙中の発ガン(化学)物質がガン遺伝子を刺激し・ガン細胞を増やし・肺ガンなどを引き起こします。

③精神的・・・感動・喜びの時は、良い遺伝子が働き・『喜びホルモン』が多く出て・心身ともに元気で・悪い遺伝子を眠らせ・ストレスホルモンの出が減り、ストレス=

煩惱(欲・腹立ち)解消になります。病気の原因の80%以上はストレスなんです!

(6)毎日・約1兆個の細胞が生まれ、その中の約5千個(2億分の1)はガン細胞です。

(7)目には見えない遺伝子の中に『先祖の願い』があります。先祖が常に私を見守っ

ていて、『頑張っ生きて生きろよ』の呼びかけを感じ取り、ストレス社会=娑婆(堪忍土)

の中で煩惱が多い私であり、『ご先祖に申し訳ない』と反省・懺悔したいものです。

(8)『往相廻向』は、阿弥陀仏に救われ・極楽浄土に生まれて仏となること。仏となり

再びこの世に還って来て・迷える人々を救うことを『還相廻向』と言います。数年前

に大ヒットした『千の風になって』の歌詞、「亡き私は『千の風・光・雪・鳥・星になっ

て』、貴方の側に居て(同行二人)見守っています」は、還相廻向ということなんです。

●一人居て喜ばは二人と思ふべし・二人居て喜ばは三人と思ふべし・その一人は親鸞なり

現生(正當取衆)今生で、往生(した人々の仲間入り)をする身と定まる!

今生で、往生(した人々の仲間入り)をする身と定まる!

今生で、往生(した人々の仲間入り)をする身と定まる!